

外国語活動 学習指導案

枚方市立 西牧野小学校

授業者 広田 崇至

JTE 兼子 裕世

中学校教諭 神谷 翠子

1. 日 時 平成 25 年 11 月 22 日(金) 5校時14:40~15:25

2. 学 年・組 第5学年1組(男子20名、女子22名)

3. 単 元 名 Hi, friends! 1 Lesson 5 友達にインタビューしよう

4. 単元の目標

ほしいものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。
衣服の種類や色、ほしい物を尋ねる表現に慣れ親しむ。
日本語と英語の音の違いに気付く。

5. 単元について(教材観・指導観)

本学級の児童は素直で、学校行事などでは、どの児童も前向きに参加することができる。普段の外国語活動の時間も積極的に取り組み、歌やチャンツを中心に楽しく参加している児童が多い。しかし、単元が変わり、知らない英語が出てくると、間違いを恐れたり、声が小さくなったりする児童もみられる。本単元で取り組む、友達へのインタビューでは、間違いを恐れず、自信をもって意欲的に活動させ、コミュニケーションの楽しさを体験させたい。

ここでは、世界の衣装を紹介しながら、様々な普段着の言い方を学び、それらを使って実際に買い物体験をおこなう。高学年になると、ファッションに関心をもつ児童もいる。そこで、自分のほしい物を尋ねたり答えたりする活動を通して、自分がどのような服を買いたいのか、どのような色がいいのかなど、自分の思いをはっきりと言うことを体験させたい。全てを英語で言うことができない児童もいるかもしれないが、ジェスチャーをしたり実物を指さしたりするなど、言葉以外のコミュニケーションの大切さも伝えたい。

6. 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 (関)	外国語への慣れ親しみ(慣)	言語や文化に関する気付き(気)
・積極的に買い物をすることで、 英語でコミュニケーションをす る楽しさを体感する。 ・世界の多様な文化への関心を 高める。	・自分がほしい物を尋ねたり、答 えたりする。 ・英語を使って自分のコーディネ ートを紹介する。	・日本と外国との衣服の違いを知 る。 ・日本語と英語の表現の違いに 気付く。

7. 単元の指導計画 は、本時

	ねらい	主な学習活動 (●は評価する学習活動)	評価規準			評価方法
			関	慣	気	
1	いろいろな衣服や色や形の言い方を知る。	担任が服を少し見せながら服と色の言い方を練習する。	●			衣服の言い方を理解する。
2	世界にはいろいろな民族衣装があることを知る。	民族衣装パズルをおこなう。			●	日本と外国との衣服の違いを理解する。
3	相手が持っているか、英語で聞き合う。	一人3枚衣服の書かれたカードを持ち、お互いに聞き合う。		●		自分がほしい物を尋ねたり、答えたりする。
4	積極的に買い物をする ことで、英語でコミュニケーションをする楽しさを体感する。	店員役と客役の2つのグループに分かれ、買い物をおこなう。交代して、買った物をのりで台紙にはる。	●			英語を使って積極的に買い物に参加する。
5	自分のコーディネートを紹介する。	自分のコーディネートを発表する。 全員で投票してNO.1を決める。	●	●		これまでに習った英語を使い発表する。

8. 本時について

(1) 目標

- ・積極的に買い物をする
ことで、英語でコミュニケーションをする楽しさを体感する。
- ・英語を使って、自分がほしい物を尋ねたり、答えたりする。

(2) 指導計画

	児童の活動	教員の支援		指導の留意点 [評価規準]等
		H R T	J T E ・ 神谷	
導 入	・あいさつ 曜日 日付 天気 気分	Hello. What day is it today? What's the date today? How is the weather today? How are you?	Hello. How are you?	・繰り返し練習をし、定着をはかるとともに、How are you?は3人の教師で児童全員に聞いていく。 ・声を出して復習しやすいように、JTEの発音の後に繰り返し発音練習をする。
	・衣服、色の言い方の復習・伝言ゲーム	What color do you like? I like red. 色を伝言させる。	衣服・色の復習	

<p>展 開</p>	<p>・チャンツ セーターじゃなくて Sweater</p> <p>・時間がきたら、交代 する。</p> <p>・お買った物をのり で台紙に貼る。 い物をしよう</p>	<p>やり方を説明する</p> <p>① 班の中で2つのグループに分ける。前後半で店 員さんとお客さんに分ける。</p> <p>② お店の開店準備をする。</p> <p>③ 店員、客 Hello.と挨拶をしてから</p> <p>客 Do you have a cap? ※店員 Yes, I do. What color do you like? 客 I like red. 店員 Here you are. (赤い帽子を出しながら) 客 This one, please.(気に入った) No, thank you.(気に入らない) 店員 Here you are. 客 Thank you. Here you are.(チケットを渡す) 店員 Thank you. See you. 客 See you.</p> <p>※なければ 店員 Oh, I'm sorry. 客 Thank you. 店員 See you. 客 See you.</p>	<p>・積極的に買い物を することで、英語でコ ミュニケーションをす る楽しさを体感する。</p> <p>・見る児童を分担し、 積極的に英語を使っ ているかを観察し、わ かっている児童に は声かけをおこなう。</p>	
<p>ま と め</p>	<p>振り返り</p> <p>あいさつ</p>	<p>英語を使って買い物を することができました か。隣同士で振り返りま しょう。</p> <p>ジェスチャーでも買い物 ができることを伝え、上 手に英語で言えなくても よいことをおさえる。</p> <p>Thank you for the lesson.</p>	<p>① Do you have a cap? ② Yes or No</p> <p>That's all for today.</p> <p>See you.</p>	<p>・英語を使って買い物 ができたこと、接客 ができたことをほ め、自信につなげ る。</p>